

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

▲官つて歐洲大戰勃發の弊の如き
内地生果界は其の大變動を受け
産肉産者を輩出し生果業者は要す
る資金過達の金融機關設置の要
野に高調された事實有之候、昨
日の如く經驗に鑑み、吾人は生果
業に對する資金融通機關の要の
べく慎重なる研究を怠つものに
候、是れ本業の發展途程、必
要なるべく一面顧視を踏まざる
も賢明なる方途なるべく在候
て此の議を提し讀者の不敏を仰
んこするものにて有之候。

●營口短信
▲廿二日晴大西南の風氣速涼南三
度八度低氣下四度五
▲海鐵營口支線は從來改良客車
用ひざりし爲め隨つて貨車も從前
通りなりしが愈々來月一日より改
良車を連結するに付改定乘車一
旅行する由光ら其以前に客貨し
五日以後迄適用期間のある乘車券に
對しては差額を徴收せしむ因に二
等貨金は從來大石橋至金三十五錢
なりし來月よりは金四十九錢に
改め一等及び三等貨金は從前通り
なり。

▲海關新報社主張となり來る四月
初旬に於て大連市を起點とし往復
日數約十五日の決定を以て伊勢
内外官、振山兩御殿、二條、陸軍
東京、宮城、等を順次参拜し儲伊勢
山田に於て惟新組に關する講演大
京都に於いて國史に關する講演大
京都の諸侯を邀請し道途中日程の計
す限り各所賓客を遊覽し歸途には
我國の海鐵支線に對し必要なる智識
の開發を安する爲め朝鮮を経由し
京城府を見學歸滿の客なりと因に
會費金六十圓にて中込期日は三月
十五日を以て了切とする由。

◆滋養價本位の
お辨當の拵へ方
干瓢、豆豉、胡椒、
近來安齋生活と云ふ言葉が流行し
て來ましたが戰爭以來物質昂騰に
伴つて何所の安所に其の意味の
安齋生活、滋養價を減せしめな
い程度で安い物を食べるを云ふこ
とが眞面目に研究されて來た事は
喜ばしい現象だと思ひます左に記
す料理も其意味で研究したもので
ございませう。

●干瓢と生薑 ●干瓢を少し辛目
に煮て細切り御飯にかき交せし
●干瓢と生薑 ●干瓢を少し辛目
に煮て細切り御飯にかき交せし

八百九十四圓を又岩柳街伊東若
郎は兼て大連飯屋松太郎より
即は大連露西亞銀行より金一千
百六十餘圓の負債あり阿れも返
還務を履行せざる爲め訴訟を提
され審判の結果兩者此の程自
己の權利を分けて同月八日閉
居て裁判處に附せらるべし

●安藤洋行の活躍
安藤洋行は昨年大連に於て相當組織
場を起し來年より事業開始の
定たりしが今又其の隣地に
入れ第二工場を設けずべく決
本年より工事に着手し來年度
事業開始の決定なりと
鐵材の製造にて

一村復活す
平安南道江都郡城裏大井里に
南嶺縣地南嶺より約二里の地
あり村は中邑より大同江の流
一渡り鎮南浦に達する驛路に當り
時は相當の賑盛を觀たりと雖も
後手南嶺の開通に至り世態の變
と共に村は頗る寂へ更に南嶺
城裏嶺により益々貧窮を告ぐる
至れり然るに里民の多くは旅客
取りて大食を來りしを以て此
により職を失ふもの多し彼か
村に從事し口を糊する状態あり
るに耕地の大部分は中和郡海濱
民の所有にして大井里民は全部
れが小作人たり殊に貧面積の如
も僅かに四十町歩に過ぎず一戸
平均五反歩を出でざるを以て
村に從事する其利微甚と雖も
價は逐年騰貴し益々彼等の生活
對し壓迫を加ふ斯に生活
資を缺く租税を納むの餘裕あ
べきなし租税は減額して里政に
亂し遂に收拾すべからざる状態

●海苔と生薑 ●海苔を軽く焼
て相當の大きさに切り醤油をつ
て御飯の中三三位位に入れた段
生薑の細片を散らします生薑は
干に漬けたものは美しくもあり
干に漬けたものもあります
●煮豆、油揚げ ●豆は早くない
のが美味し油揚げは五分幅位に切
つたものを煮て湯へますお辨當
にお茶としては安齋な割に味で
●海苔もどき ●もどきを二つ
は三つに切つて辛目に煮ます

[illegible][illegible][illegible]

（キセ）プロパガンダ

要、同様の點を、日支兩國人間に於ける、實情の差を、如何に
 見出す事に就ては、從來何等の施對人の嗜好に拘はるべき事
 なく、注意をたかしくし、否、あつては、又、好むべき事なり。
 尤、此の如き問題に、想判す。天、布、四、一、萬、六、千、圓、の、地、價、
 なる者さへ多からざりしが如し、而、一、萬、餘、圓、入、籍、にして、數、量、は、萬、なり、露、國、軍、官、向、來、本、邦、に、軍、需、の、
 して、歐、米、人、の、如、き、は、凡、に、其、の、必、七、十、餘、萬、圓、を、減、して、軍、需、に、用、ひ、上、三、裝、用、と、して、の、需、要、増、大、せ、し、に、由、て、
 要、を、感、じ、支、那、に、向、て、自、己、の、十、萬、九、千、餘、圓、を、贈、り、謝、意、を、表、す、
 要、を、注、入、す、る、に、餘、力、を、竭、さ、し、て、本、邦、の、如、き、格、外、の、需、要、十、萬、餘、圓、の、人、情、に、
 に、似、た、し、
 時、過、り、自、己、の、實、情、を、
 八、千、餘、圓、三、十、萬、六、千、餘、圓、を、
 八、千、餘、圓、三、十、萬、六、千、餘、圓、を、

因に全用餘の應に不敷なり

▲**湖經十度** 縮ミケリアンス 百一は、需要増期の必要時に懸念なるに
 十八萬一千四百九十五七萬六千餘外ならず
 ▲**湖經入荷**にして二十九七萬四千餘外▲**其他の諸紙** 百四十五萬四千餘
 萬餘七十一千餘兩の減退なり前年同一の入荷にして二十七萬七千餘兩
 に於ける差吾兩座の輸入は上州産の増進なり煙草用紙、筆記用紙、
 糊の豊富なりしと相束の期なり下紙及び書讀紙、聲紙、紙幣等
 し關係に支那商間に於て一思案を設けざるべし又中増進の著し
 し關係にもありしに實況は、紙の大半をきき紙及び洋紙紙に紙用紙
 を見たりし後、幸ひたること本年になり紙紙及び洋紙紙は朝鮮紙に
 ける相角の増進より發行不願となりたるより輸入の増進紙に

恒向あるのみならず、南洋群島の

煙草用紙の増加は、煙草製造業の
進歩に伴ふ當然の結果なり

紙張反卒 八百七十七萬餘斤、百五
三萬餘圓の人費にして二七七七
三萬餘圓の入資にして二七七七
三萬餘圓の出資にして二七七七
三萬餘圓の利益を挙げたるもの
に於ては、三義鐵廠所建設、船殼
製造、新築、彈山、金、銀、銅、板、
鋼、鋸、板、及、其、他、の、工、事、材、料、量、多、

なるものとす。（支那都府院）

とは何ぞや

村野 外牧

に對して、マンは痛感して曰く、リヒタウスキー氏の所謂は獨逸英國の獨逸中傷者の日影である。中央歐羅巴は決して近代流行の資本主義を主張する者にあらず。今日の大戦争に依つて實驗せられたる軍事上の同盟關係は永遠に立つ者である。中央歐羅巴

[illegible]

に参りましたの
て、下を上げ

[illegible]

情して「宜しい」
て此事は口外致

母は安心ならしむに節に回つて御
 を低けながら突如憂鬱を見せた、
 親は其姿をいさふ、眺めながら
 「お察し申しますよ、毎日不幸に
 してしやう」娘は一寸黒服腰の腰
 を露せせたが小さな聲で「私謙
 めて居りますわ、さう云ふ運命に
 生れてきて居るのでございます
 娘は突然腰はれたやうに
 身を傾けて血を流すやうな聲で、
 「悪い事を致すやうに生れ
 きて居りますわ、私は懺悔する
 代の氣

[illegible][illegible]

愈々社會に認められたる！

自動インキ含装置ハインビジネスペン

金堂開九拾五號

先耐久力
に耐ゆる
發賣元

平常使用の「ペン」先に金製のものを使
用し、
特殊創案の「ハインビジネスペン」
含ますれば宜く數頁の使用

各銀行會社官廳
京城日報社代理部

念記
五
大
實
証

六千圓の品提供

第一等	二拾五圓 <small>（切手）</small>	二本	第二等	拾五圓 <small>（切手）</small>	五本
第三等	拾圓 <small>（切手）</small>	十本	第四等	五圓 <small>（切手）</small>	二十本
第五等	二圓 <small>（切手）</small>	三十本	第六等	一圓 <small>（切手）</small>	五十本

以下十七等略

● 御引券は御買上五圓五圓毎に一枚呈上

[illegible]

衆議院(五)

豫算總案

二十五日午後二時五分、衆議院開議。三時三十分、議院に引き続いて、豫算總案の審議が開始された。山本首相は、豫算總案の審議に際して、政府の財政政策を説明した。山本首相は、政府の財政政策は、緊縮財政であり、歳入の増進と歳出の削減を並行して進めることである。山本首相は、政府の財政政策は、緊縮財政であり、歳入の増進と歳出の削減を並行して進めることである。

維也納民衆大會

軍事内閣に反對

維也納民衆大會は、和平と克復要求を決議した。軍事内閣に反對の聲が上がり、内閣の存続が危ぶまれている。内閣の存続が危ぶまれている。内閣の存続が危ぶまれている。

支那形勢逆轉

政府武力解決に傾く

支那形勢は逆轉した。政府は武力解決に傾いている。支那形勢は逆轉した。政府は武力解決に傾いている。支那形勢は逆轉した。政府は武力解決に傾いている。

南軍の攻撃開始

石星川荊州逃亡

南軍の攻撃が開始された。石星川と荊州は逃亡した。南軍の攻撃が開始された。石星川と荊州は逃亡した。南軍の攻撃が開始された。石星川と荊州は逃亡した。

外交團へ抗議提出

聯合國對蘭協約

外交團は抗議を提出した。聯合國は蘭協約に對して意見を述べた。外交團は抗議を提出した。聯合國は蘭協約に對して意見を述べた。外交團は抗議を提出した。聯合國は蘭協約に對して意見を述べた。

京官局營業收入

京官局の營業收入は、一月間で増加した。京官局の營業收入は、一月間で増加した。京官局の營業收入は、一月間で増加した。

維也納民衆大會

軍事内閣に反對

維也納民衆大會は、和平と克復要求を決議した。軍事内閣に反對の聲が上がり、内閣の存続が危ぶまれている。内閣の存続が危ぶまれている。内閣の存続が危ぶまれている。

沿線慰問

金山港貨物

沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。

皇室典範御改更

王世子殿下御慶賀の爲め

皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。

海運界は持合

近海運賃下押

海運界は持合である。近海運賃が下押された。海運界は持合である。近海運賃が下押された。海運界は持合である。近海運賃が下押された。

民事令民籍法

改正の調査

民事令と民籍法の改正が調査されている。民事令と民籍法の改正が調査されている。民事令と民籍法の改正が調査されている。

通信協會役員

通信協會役員

通信協會の役員が発表された。通信協會の役員が発表された。通信協會の役員が発表された。

京官局營業收入

京官局營業收入

京官局の營業收入は、一月間で増加した。京官局の營業收入は、一月間で増加した。京官局の營業收入は、一月間で増加した。

沿線慰問

金山港貨物

沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。

皇室典範御改更

王世子殿下御慶賀の爲め

皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。

海運界は持合

近海運賃下押

海運界は持合である。近海運賃が下押された。海運界は持合である。近海運賃が下押された。海運界は持合である。近海運賃が下押された。

民事令民籍法

改正の調査

民事令と民籍法の改正が調査されている。民事令と民籍法の改正が調査されている。民事令と民籍法の改正が調査されている。

通信協會役員

通信協會役員

通信協會の役員が発表された。通信協會の役員が発表された。通信協會の役員が発表された。

京官局營業收入

京官局營業收入

京官局の營業收入は、一月間で増加した。京官局の營業收入は、一月間で増加した。京官局の營業收入は、一月間で増加した。

沿線慰問

金山港貨物

沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。

皇室典範御改更

王世子殿下御慶賀の爲め

皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。

海運界は持合

近海運賃下押

海運界は持合である。近海運賃が下押された。海運界は持合である。近海運賃が下押された。海運界は持合である。近海運賃が下押された。

民事令民籍法

改正の調査

民事令と民籍法の改正が調査されている。民事令と民籍法の改正が調査されている。民事令と民籍法の改正が調査されている。

通信協會役員

通信協會役員

通信協會の役員が発表された。通信協會の役員が発表された。通信協會の役員が発表された。

京官局營業收入

京官局營業收入

京官局の營業收入は、一月間で増加した。京官局の營業收入は、一月間で増加した。京官局の營業收入は、一月間で増加した。

沿線慰問

金山港貨物

沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。

皇室典範御改更

王世子殿下御慶賀の爲め

皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。

海運界は持合

近海運賃下押

海運界は持合である。近海運賃が下押された。海運界は持合である。近海運賃が下押された。海運界は持合である。近海運賃が下押された。

民事令民籍法

改正の調査

民事令と民籍法の改正が調査されている。民事令と民籍法の改正が調査されている。民事令と民籍法の改正が調査されている。

通信協會役員

通信協會役員

通信協會の役員が発表された。通信協會の役員が発表された。通信協會の役員が発表された。

京官局營業收入

京官局營業收入

京官局の營業收入は、一月間で増加した。京官局の營業收入は、一月間で増加した。京官局の營業收入は、一月間で増加した。

沿線慰問

金山港貨物

沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。沿線慰問が行われた。金山港の貨物が増えた。

皇室典範御改更

王世子殿下御慶賀の爲め

皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。皇室典範が改更された。王世子殿下の御慶賀のため。

海運界は持合

近海運賃下押

海運界は持合である。近海運賃が下押された。海運界は持合である。近海運賃が下押された。海運界は持合である。近海運賃が下押された。

民事令民籍法

改正の調査

民事令と民籍法の改正が調査されている。民事令と民籍法の改正が調査されている。民事令と民籍法の改正が調査されている。

通信協會役員

通信協會役員


通信協會の役員が発表された。通信協會の役員が発表された。通信協會の役員が発表された。

100




山陰縣發

發行號：發
從
○長
9607 創出 | 金寶銀店番仔，路



山陰縣發

發行號 發 疑 證 〇 疑 疑出 金銀錢貨易知 1 疑



行出